

令和6年度 羽村市スポーツ協会通常総会挨拶



特定非営利活動法人羽村市スポーツ協会

会長 田村 義明

薫風さわやかな季節を迎え、皆さまにおかれましてはいかがお過ごしでしょうか。昨今の気象状況を見てみると、既に真夏日が続出するなど、統計開始以降「最も暑い4月」だったと報道されていて、今年も熱中症に十分注意して、活動していく必要があると感じています。皆さまも十分気を付けていただきたいと思います。

さて、このような状況の中、令和6年度の通常総会を迎えることができました。関係者の皆さまに厚くお礼申し上げます。

令和5年度は新型コロナウイルス感染症の影響は多少ありましたが、概ね予定どおりの事業を実施することができました。皆さまのご協力に感謝申し上げます。

そして、昨年度は体育協会創立60周年の節目の年でありました。事業報告の中にもありますが、皆さまのご参加・ご協力により、創立60周年記念事業も盛況に行うことができました。改めまして、ここにお礼申し上げます。

また、当協会の将来を見据え、令和6年4月からのスポーツ協会への団体名称の変更のための準備の年でもありました。現在は、無事すべての手続きなどを終え、スポーツ協会としての第1歩を歩み始めたところです。

冒頭申し上げましたとおり、年々暑さが高まってきているように思いますので、令和6年度は、東京都スポーツ協会が実施する暑さ対策補助事業を活用し、クーラーボックスやスポットクーラーなどの暑さ対策物品を調達し、加盟競技団体の各種事業などに活用していただくための予算を計上しておりますので、ご審議のほど、よろしくお願いいたします。

これからも加盟競技団体の発展とともに市民スポーツの振興に貢献できるよう、市民の皆さんに誇れる法人として一丸となって努力してまいりますので、引き続きご支援・ご協力をお願いいたします。